



**評価 ( CHECK )**

※理由の欄は必ず記載すること。

<b>1次評価</b>	<b>妥当性</b>	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	<b>理由</b>	交通事故のない安全で安心して暮らせるまちづくりのために行政側も全面的に協力すべきである。
	<b>有効性</b>	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	<b>理由</b>	交通安全指導員などの日頃からの広報・啓発活動により地域住民の交通安全に対する意識・道徳の高揚が図られている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	<b>理由</b>	継続的に活動することが重要。
	<b>効率性</b>	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	<b>理由</b>	広報・啓発活動など行っており住民の交通安全に大きく貢献している。
		・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。	代えられる ● 代えられない	<b>理由</b>	交通安全指導員の配置など、より効果的に交通安全に関する様々な活動を行うため、予算削減は活動の規模縮小につながる。

**改善 ( ACTION )**

<b>1次評価</b>	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	安全で安心して暮らせるまちづくりの実現のため更なる広報活動・啓発活動を重点的に実施していく。

<b>2次評価</b>	交通事故のない安全で安心して暮らせるまちづくりのため、今後も広報活動・啓発活動に努めること。
-------------	--

<b>3次評価</b> 住民等の意見	
<b>町の対応</b>	

<b>今後の事業の方向性</b>	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		このまま事業を継続				類似事業と整理統合
				事業内容を見直して事業を継続				事業の休止
				事業費を見直して事業を継続				事業の廃止

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。